

問題

二〇二四年度 入学試験問題

(三学部共通) 一般選抜 1期2日目

国語

時間 五〇分

注意事項

- 一. 試験開始の「合図」があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
- 二. 「受験票」は、机の上の受験番号票と並べて置いてください。
- 三. 試験開始・試験終了は、試験監督者の「始め」、「止め」の合図に従ってください。
- 四. この問題冊子のページおよび解答科目は、左の表のとおりです。

科目	問題ページ	備考
国語	1～11	

- 五. 解答用紙が別にあります。
- 六. 「始め」の合図後直ちに、解答用紙に受験番号のみを記入してください。
- 七. 試験室に入室してから試験終了までは退室を認めません。
- 八. 試験中に質問のある場合、または気分が悪くなった場合等には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- 九. 「止め」の合図後直ちに、筆記を止めてください。
- 十. 退室は監督者の指示に従ってください。「受験票」は持ち帰ってください。

〔I〕 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

(a) それは2014年春のこと。埼玉県の高教諭の女性が、自身の子どもの入学式に参加するため、自分が教師として受け持つクラスの入学式に出席しなかったことが問題となった。この先生は後日、勤務する高校の校長から注意を受けることとなった。そのことが報じられると、「家族を優先させることはおかしくない」、「優先させるべきは仕事の方である」と、世間の意見は真つぷたつに割れた。

私自身は、家族を優先させることに賛成である。

私だって、せつかくの入学式に先生がいないのでは少しばかりがっかりする。これから新生活が始まるうとしているのだ。それになんたつて花の高校生になるのだ。受験をくぐり抜けて、もう一歩大人に近づいた気がして。中学生とはまた違う、^(b) なにかもつとこみあげてくるものがある。期待と不安が入り混じり、何か壮絶な物語の主人公になれそうな、そんな気分。その新生活の舵^{かじ}をとる先生がいないとなると、それはもう(1)だ。これから気を新たに頑張ろうという時に、重要な要素が欠けているのである。他のクラスの生徒たちは担任の先生にもう会っていて、これからの学校生活は楽しそうだとか厳しそうで辛そうだとか、先生一人のことも^①随分と違ってくるであろう。それが何もわからないとなると少し寂しいし、いきなりそれで授業に入るのかと思うと、構えることができなくて恐ろしい。

保護者だつてびくびくしているだろう。自分の大切な子どもを引き受けるのは、一体どこの誰なのか。見ず知らずの、「先生」というラベルだけついているその人は、保護者の目から実際に見て信頼できるのか。ついこの前まで生まれたばかりの赤ちゃんだと思っていた子どもはもう高校生。そして、後で控えている大学受験もあつという間にやってくる。その第一歩の踏み出しに、先生がいないのである。この機会を逃すと、次にいつ先生に会えるかわからない人だっているだろう。無い時間をどうにかやりくりして出席した保護者だっているだろう。こちらもちうらで(1)だ。

(2)、保護者にだつて事情があるように、先生でありまた保護者でもある当の教諭本人にも、息子の入学式という事情があつたのだ。私はその報道を知って、なんて家族思いの先生であろうと思つた。是非、私たちのことは取りあえず措^おいておいて、息子さんの入学式に出席して欲しい、と。その先生が入学式の日遊びに行つてしまつていたのならともかく、彼女は一人の親として、自分の子どもの入学式に出席したのである。

「先生」は「聖職」であると考え人もいる。それはもつともだと思つ。他の職場と比べて、学校とは、かなり異質な職場であろう。なんといつても未来の日本を、世界をも担う人間の育成に関わるのだ。^② 率先してさまざまなことを教えていかななくてはならない。

③ だとすると、この教諭の行動は悪いことだったのだろうか。彼女の家族構成や、^(c) シヤが普段どのように家族と関わっているのか等はわからない。それでも今の時代、女性が職場と家族、両方に手を回せる環境は必要とされているのではないだろうか。入学式に出席する保護者には、有給休暇を取得してきた人だっているだろう。なぜ、先生はだめなのだろうか。学校という教育の場で、先生が率先して有休をとり、家族のために時間を^(d) 費やす。今、必要とされていることが、目の前で実践されているのだ。これからの時代を生き抜く生徒たちにとって、それが立派な見本になるのではないだろうか。

働き、産み育てる女性のために、現在さまざまな制度が整備されてきている。先生だからといって、そこから除外されなくてはならないのだろうか。人々は皆平等であるのなら、^(d) その職種の持つているイメージに^(e) シバラれて物事が決定してしまうのはよくない。保護者も一度、先生を一人の「親」として捉えてもらいたい。自分の子どもの新たな門出を見届けたいのは、他の保護者と同じ気持ちだ。

この教諭の在籍している高校も、事前に申請された有休の届けを許可したのである。なぜ許可したのか。それは学校が一番良くわかっていたのではないだろうか。その理由をきちんと表に出さず、先生を注意したのは残念なことだったと思う。そのようにして家族を大切に思う先生がいること、⁽³⁾ と、どうして言えなかったのか。教諭が悪者ようになってしまっているが、それは私にはしっくりこない。

女性が働くことが普通になりつつある時代。子育てもしたいし、働きもしたい。まだまだ難しいところは多々あるが、その両立が可能になりつつある時代が来ている。そんな時代の流れに合わせてもよいのではないだろうか。

しかし、周りがいつも合わせてくれるのかというと、そうではない。相手には相手の世界がある。^(e) 凸凹した関係を、歯車のようにうまく合わせていかなければならない。うまく合わせなければ、学校も、家族も、その人を取り巻く多くの歯車が回らなくなる。

いろいろな視点から考えれば考えるほど、^(f) さまざまな立場の人々の意見が聞けるような気がする。ホログラムで事前に撮影した先生が登場できるようなことがあればまた話が変わってくるかもしれないが、^(g) 現段階でそれは不可能に近い。もちろん、先生が^(g) プンレツでできるわけでもない。昔の考えでいけば、優先順位は仕事の方が上だったのかもしれない。だからと言って、それをいつまでもずるずる引きずるわけにはいくまい。教育方針だつてどんどん変わっていく。先生が家族のことも考えることができるようになった。これは立派な進歩ではないだろうか。

〔菅野稔人編『女子力』革命 人生100年時代を生きぬくために』慶本彩夏著作部分より。

ただし、一部改変してある。

注 ホログラム——何もないところに映像が出現する仕組みのこと。

問一 傍線③・⑤・⑥のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍線①・②・④の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問三 傍線(a)「それは」という書き出しの説明として最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

ア 「それ」の指す内容はこの文章の前にあり、もとの文章の前半が省略されていることがわかる。

イ 「そうそう、あのことは」と思い出しながら話したり書いたりするときに、縮めて「それは」と言う。

ウ 「それ」は、後に述べる出来事を指しており、指示語を先に出すことよって読者を引きこむ書き出しとなっている。

エ 「あれは」と言い換えても同じで、ずいぶん遠い昔に自分の身に起きた出来事を思い出しながら語っている。

オ 昔話の書き出しのように秘密めかして書き出し、「それ」はいったい何なのかを読者とともに探っている。

問四 傍線(b)「なにかもつとこみあげてくるもの」とは何かが具体的に書かれた一文を文章中から探し、はじめと終わりの五字を記入しなさい。なお、句読点・記号も字数に数える。

問五 空欄(1)～(2)には同じ語が入る。(1)に最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

ア 腰抜け イ 手抜き ウ すっぱ抜き エ 引っこ抜き オ 拍子抜け

問六 空欄(2)に最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

ア そして イ しかし ウ つまり エ たとえば オ だから

問七 傍線(c)「だとすると」とは、何を受けている言葉か、最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 「先生」は「聖職」であると考える人もいるということ。
- イ 他の職場と比べて、学校とはかなり異質な職場であるということ。
- ウ 先生しか、未来の日本や世界を担う人間を育成することができないということ。
- エ 先生は率先してさまざまなことを教えていかななくてはならないということ。
- オ 先生はときには保護者の立場をまっとうできない職業であるということ。

問八 傍線(d)「その職種の持っているイメージ」によって、先生はどのような存在と捉えられているか、最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 一人の「親」という自分の立場を封じこめなくてもよい存在。
- イ 「聖職」であり、自分の都合など表に出すのは適切でない存在。
- ウ 自分が受け持つ生徒たちや保護者の気持ちをないがしろにする存在。
- エ 事前に有給休暇を申請し、その理由もきちんと説明する存在。
- オ 子育てもしたいし働きもしたいとその両立の道を探る存在。

問九 空欄(3)に最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア それをも学校が支援している
- イ 学校も時代の流れに乗りたい
- ウ 女性は子育てに励むべきだ
- エ 女性の先生だからしかたない
- オ 有休を許可するべきか迷った

問十 傍線(e)「凸凹した関係を、歯車のようになんかうまく合わせていかなければならない」とあるが、その理由として最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

ア 自分の都合ばかり主張する人の意見だけを聞いていると、遠慮がちな人に負担がかかってかわいそうだから。

イ 社会の動きを止めてしまいかねない自分勝手な意見は無視すべきであり、そのような人はやがて社会からつまはじきにされるであろうから。

ウ 片方の歯車は古い考え方の歯車、もう一方の歯車は新しい考え方の歯車であり、その両者がうまく噛み合わない、世の中が進まないから。

エ 単に個人の事情を優先するばかりでは、その人も世の中全体も機能しにくくなるおそれがあるから。

オ 世の中の優勢な意見を尊重し、多少の犠牲を払いながらも全体がうまくいくようにすることが大切だから。

問十一 傍線(f)「さまざまな立場の人々の意見」とあるが、次の意見のうち本文にないものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

ア 先生は未来の日本や世界を担う人間の育成を行う「聖職」なのであり、自分や家族の事情よりも仕事を優先させるべきである。

イ 先生が自分の家庭の事情によつて有給休暇を取得し、家族のために時間を費やすことは、賞賛されるべきことであつてもおかしくない。

ウ 新しく担任する生徒や保護者の気持ちを尊重して、入学式の日くらいは有給休暇をとるのを避けるべきである。

エ 先生も他の職業と平等なのだから、昔からの職種イメージをずると引きずつてひたすら仕事を優先するのは好ましくない。

オ 女性が働くのが普通になりつつある時代であるから、子育てを女性ばかりに任せず、家庭でよく相談し、夫婦が互いの仕事と子育ての両立を図るべきである。

問十二 傍線(g)「現段階でそれは不可能に近い」を文節に区切ったものとして最も適するも

のをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 現段階で／それは／不可能に／近い
- イ 現段階／で／それは／不可能／に／近い
- ウ 現段階／で／それは／不可能に／近い
- エ 現段階で／それは不可能に／近い
- オ 現段階で／それは／不可能に近い

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

われわれはテレビでサバンナの野生をみるとき、当然それがテレビの向こう側の世界であるかのように感じる。だがそれは①キヨギである。サバンナの野生は、日常の今、ここにある。サバンナの殺しあいは、日常のなかではみえないかもしれないが、^(a)日常そのものの鏡である。われわれはそこで第三者にはなれないし、第三者として論評することもできない。われわれは、おなかをすかせたライオンの子供であり、喰^クわれるシマウマである。同時に、その両方なのである。こうした「法の外」における食べるという問題は、実はさまざまな箇所にもうけられる。それについてこの章の最後に少しだけ応用編を描いておきたい。

授業などでこの類いのはなしをすると、必ず学生が質問することがある。それはアンパンマンをどう考えるのかということである。

ただ私自身は、アンパンマンの作者であるやなせたかしという人物についても、この絵本（というか、すでに一種のキャラクターとして、アニメその他で多種多様に普及しているというべきだろう）についても、さして深く知っていないわけではない。ただアンパンマンが、おなかがすいた者に、自分の顔を「食べさせる」ということは知っている。さらにいえば、それがやなせたかしの戦争従軍経験に依拠するものであるという事実も知識としてはもっている。飢えのなかで何かできること、何かしてあげることとは、飢えている生き物、飢えている同僚に食べ物を与える以外にはない。そして^(b)その極北が、自分を食べてもらうということではかないこともよくわかる（まさしくアガベン^{注一}的に「法―外」な「剥^ヒきだしの生」の状況にほかならない、戦争状態の飢餓の場面であるならば）。

ただし、アンパンマンが「自分を食べてよ」といって、自分の顔をむいり、とって食べさせる^(c)姿は、ある意味ではNHKのサバンナの映像以上に異様な雰囲気をもたらしだすものではないだろうか。繰り返すが、アンパンマンが食べさせるものは顔なのである（もちろん、このキャラクターにとって顔がアンパンなのだから）。

この絵本の不思議さは、生命にとって、そしてとりわけ⁽²⁾四肢動物全般にとって、その人格性⁽¹⁾パーソナリティを決定する器官である「顔」がそもそも食べ物であり、さらにそれを惜しげもなくちぎって相手に与えることにある。これは自分の肉を食べさせる、他人の肉を食べるという力^{注一}ニバリズムよりも、さらに⁽³⁾業の深さを感じさせる所作ではないだろうか。余談であるが、ヴェジタリアンのイギリス人の同僚が、切り身として皿にのった刺身は食べられるが、

（１）は食べられないと話してくれたことがある。逆に日本人にとっては、豚の丸焼きを連想すればわかりやすいだろう。顔を食べろというのは、たんなるカニバルなものではなく、

(d) 相当な抵抗感をひきおこすものである。ところがアンパンマンは、顔こそを食べさせるのである。食、べ、て、は、い、け、な、い、も、の、最、た、る、部、分、が、食、べ、物、で、あ、る、と、い、う、矛、盾、が、こ、の、絵、本、の、も、つ、と、も、重、要、で、衝、撃、的、な、点、で、は、な、い、の、だ、ら、う、か。

ところがアンパンマンには、もうひとつの④キミヨウな細工がなされている。(e)これもまた衝撃的であるのだが、アンパンマンの顔とは、いささか驚くべきことに、い、く、ら、で、も、と、り、替、え、可、能、な、の、で、あ、る。アンパンマンは、おなかをすかせた者に自分の顔を食べさせると、ジャムおじさんというコックの身なりをした登場人物が、ぱっとアンパンマンの顔をいれ替える。アンパンマンの顔そのものは複製可能で、何度もとり替えがきき、かくしてアンパンマンというキャラクターが死んだりすることはない。

これが相当に不思議な事態であることはいうまでもない。顔というのは、繰り返しになるが、人間のみならず四肢動物にとつて、唯一性を示す人格を顕示するものだから。「誰か」という判断は、普通は「顔」によってなされる。食、べ、ら、れ、る、以、上、に、唯、一、的、な、も、の、が、と、り、替、え、可、能、で、あ、る、と、い、う、こ、と、は、そ、の、設、定、を、さ、ら、に、キ、ミ、ヨ、ウ、に、さ、せ、て、い、る。

アンパンマンの顔を食べるときに、実はさしたる罪悪感をもたないのは、それがごく常識的な「アンパン」の(欠片の)⑤形象をなしており、さらに上述のように一回食べても再生産されるものであるからだ。(2)、アンパンマンの顔がちぎれても、そしてそれがすばーっと飛んでいっても、そのこと自身には安心感すらある。アンパンマンは個別的な存在でありながら、そうであるとはいいい切れない。(f)一人のキャラクターという姿をとりながら、常識的にいえば一人ではないのかもしれない。これについて、どう考えるべきなのか。

もちろん、そうである以上、アンパンマンを食べることはカニバリズムではない、という結論をだすことも可能だろう。再生されるということは、ちぎればまた生えてくる家庭菜園の野菜に近いともいえる。だが、それでもこれは人間のかたちをしたキャラクターである。どう考えるべきか。

別の視点でとらえれば、肉を食べること、カニバリズムであることを論じながらも、実際にはわれわれは、われわれ自身の身体をあまりよくみていないのかもしれない。

人間の個性は、実は顔という器官をのぞけば、さしたる違いはない。自分の内臓のレントゲン写真をみせ(g)られても、それが自分のものか他人のものかがわかるひとなどはほとんどない。顔という(6)トクシユな器官をのぞけば、実は身体は、人間同士であれ、また四肢動物同士であれ、実際には(7)似たり寄ったりである。

(檜垣立哉『食べることの哲学』より。ただし、一部改変してある。)

注一 アガンベンの「法」外な「剥ぎだしの生」——一九四二年生まれのイタリアの現代哲学者であるアガンベンが説明する、個々の人格や人間性、そして人が本能的に持つはずの人権すらもが剥脱され、単なる生き物として存在することを強いられているような生存のあり方。

注二 カニバリズム——人間が人間の肉を食べる行動。

問一 傍線①・④・⑥のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍線②・③・⑤の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問三 傍線(a)「日常そのものの鏡である」とはどういうことか、最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 日常を忠実に映し出す鏡であるが、実体験することはできない。
- イ 日常に起こっている現実だが、テレビの向こう側の世界である。
- ウ 日常的に起こっている、生物同士の殺しあいを映し出している。
- エ 日常とほとんど同じであるが、あくまで虚構のことである。
- オ 日常に起こるように見せかけているが、創作されたものである。

問四 傍線(b)「その極北が、自分を食べてもらうということではしかない」とはどういうことか、最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 相手を飢餓から救う方法を突き詰めていくと、お互いを食べ物にするしかない。
- イ 飢えた相手を助ける極限の行動は、自分を食べ物として提供することでしかない。
- ウ 飢餓という極限状況に置かれた場合でも、お互いに食べあうことはできない。
- エ 極端な飢餓状況から抜け出すには、「法の外」にある方法で解決するしかない。
- オ 飢えた相手を助ける究極の行動の中にも、自分を食べてもらうことは含まれない。

問五 傍線(c)「ある意味ではNHKのサバンの映像以上に異様な雰囲気をもしだす」とあるが、その原因として最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア アンパンマンが、おなががすいた者に食べさせるものが自分の顔であること。
- イ アンパンマンには、「法の外」における食べるという問題がみうけられること。
- ウ アンパンマンのような、「剥きだしの生」を描いた作品が普及していること。
- エ アンパンマンの作者、やなせたかしには戦争従軍経験があること。
- オ アンパンマンが、飢えている相手に自分を食べ物として与えること。

問六 空欄(1)に最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 焼き鳥
- イ かまぼこ
- ウ 缶詰
- エ 焼き魚
- オ 寿司

問七 傍線(d)「相当な抵抗感をひきおこす」のはなぜか、最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 顔は本来唯一的なものであり、とり替え不可能なものだから。
- イ 顔が食べられても複製可能で、何度でもとり替えがきくから。
- ウ 顔そのものが食べ物であり、惜しげもなくちぎって相手に与えるから。
- エ 顔がとり替えられても、アンパンマンというキャラクターは死なないから。
- オ 顔は人格を決定する器官であり、食べてはいけない最たるものだから。

問八 傍線(e)「これ」の指す内容を、「〜こと。」に続くかたちで文章中の言葉を使って二十字以内で記入しなさい。

問九 空欄(2)に最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア ただし
- イ さて
- ウ それゆえ
- エ しかし
- オ それとも

問十 傍線(f)「一人のキャラクターという姿をとりながら、常識的にいえば一人ではないのかもしれない」のはなぜか、最も適するものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 顔が何度でも再生されるという意味では、家庭菜園の野菜に近い存在だから。
 イ どのキャラクターかという判断は、「顔」だけによってなされるわけではないから。
 ウ 人間のかたちをしたキャラクターだが、人間とは異なる生き物だから。
 エ 唯一のものである顔がとり替えられれば、本来は別のキャラクターになるから。
 オ 人間の個性は、顔という器官をのぞけばさしたる違いはないから。

問十一 傍線(g)「られ」と同じ意味で「られ」が用いられているものをア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 夜もおちおち寝ていられない。 イ 危ないところを友達に助けられた。
 ウ 誰にでも答えられる問題だ。 エ わが国の将来が案じられてならない。
 オ 先生が家庭訪問で家に来られた。

問十二 傍線(h)「似たり寄ったり」と同じ意味を表す四字熟語をア～オの中から一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 異口同音 イ 玉石混交 ウ 有名無実 エ 傍若無人 オ 大同小異

国語

解答用紙一

[I]

問十二	問十一	問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
										①	③
										②	⑤
								ゝ			
										④	⑥
										やす	られて

受験番号	
------	--



国
語

解
答
用
紙
二

〔Ⅱ〕

	問十二	問十一	問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
											②	①
											③	④
											⑤	⑥

。に。

受験 番号	
----------	--

